

令和4年11月

管内状況報告書

広島地方裁判所尾道支部

広島家庭裁判所尾道支部

尾道簡易裁判所

目 次

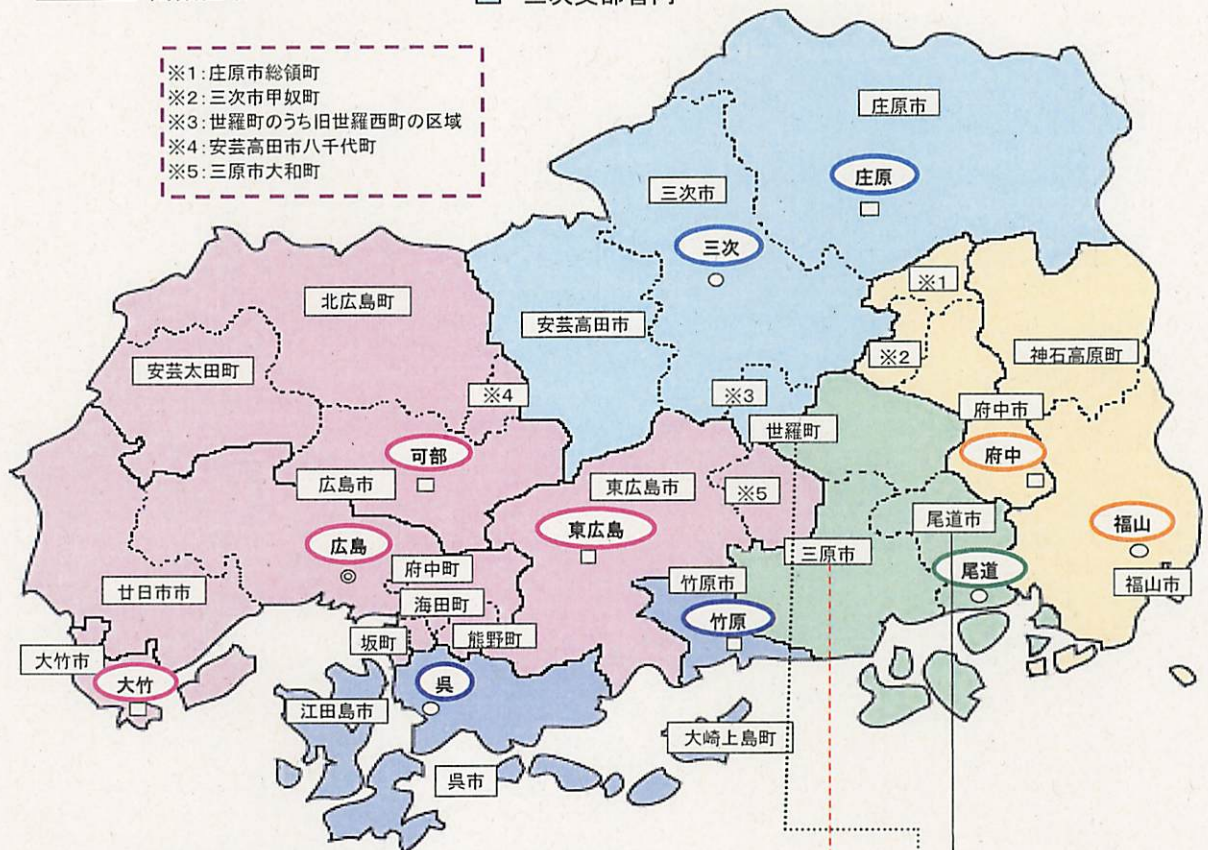
* 管轄区域図	1
* 裁判官及び一般職職員の現在員数	2
* 裁判官配置表	3
* 一般職管理職員名簿	4
* 調停委員等現在員数	5
<<地裁関係>>	
* 地裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審）事件年次推移図表	6
* 地裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表	7
* 倒産（破産，民事再生（含会社更生））事件年次推移図表	8
* 民事第一審通常訴訟事件の処理状況表（令和3年）	9
* 地裁民事事件長期未済事件調査表	10
* 地裁刑事訴訟事件年次推移図表	11
* 地裁刑事訴訟事件の処理状況表（裁判員裁判を含む。）（令和3年）	12
* 簡裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審，少額，少額異議）事件年次推移図表	13
* 簡裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表	14
* 調停事件年次推移図表	15
* 特定調停事件年次推移図表	16
* 督促事件年次推移図表	17
* 簡裁刑事訴訟事件年次推移図表	18
* 略式事件年次推移図表	19
* 検察審査事件一覧表	20
<<家裁関係>>	
* 家事審判事件新受事件数の推移	21
* 家事調停事件新受事件数の推移	22
* 家事調停事件の成立率の推移	22
* 成年後見等開始事件数の推移	23
* 成年後見等監督処分事件数の推移	24

＊ 後見人等の報酬付与申立事件数の推移・・・・・・・・・・	25
＊ 人事訴訟事件新受事件数の推移・・・・・・・・・・	26
＊ 人事訴訟（未済）事件の平均審理期間の推移・・・・・・・・	26
＊ 少年一般保護事件新受事件数の推移・・・・・・・・・・	27
＊ 少年一般保護事件の観護措置人員割合の推移・・・・・・・・	27
＊ 少年道路交通法違反保護事件新受事件数の推移・・・・・・・・	28
＊ 少年道路交通法違反保護事件の観護措置人員割合の推移・・	28

管轄区域図

- ◎本庁・簡裁・検審所在地
○支部・簡裁・検審所在地
□簡裁所在地
----- 市町村区域
----- 簡裁区域

- 本庁管内
■ 呉支部管内
■ 尾道支部管内
■ 福山支部管内
■ 三次支部管内



支部・簡裁	管轄市町村	人口
尾道	尾道市	126,932
	三原市（大和町を除く）	82,723
	世羅町 （旧世羅西町を除く）	11,687
	合計	221,342

（令和4年10月1日現在）

【参考】（尾道地区会の弁護士数・・・18人，弁護士一人当たりの管轄人口・・・約12,297人）
（同司法書士数・・・32人，同人口・・・約6,917人）

（令和4年10月1日現在）

裁判官及び一般職職員の現在員数

令和4年11月1日現在

職種別 \ 庁別	地 裁	簡 裁	検 審	家 裁	計
裁 判 官	1	1		1	3
調 査 官				3	3
書 記 官	4	3		5	12
事 務 官	4	1	3	2	10
運 転 手					
庁 務 員					
執 行 官					
計	9	5	3	11	28

裁判官配置表

令和4年11月1日現在

庁 名 (補職年月日)	官 職 (期)	氏 名 (年齢)	主 要 担 当 事 務	備 考
広島地方裁判所尾道支部 広島家庭裁判所尾道支部 尾 道 簡 易 裁 判 所 (令 和 4 年 4 月 1 日)	判 事 (支部長) 兼簡裁判事 (司掌者) (54期)	永野公規 (46歳)	司法行政事務 民事訴訟 (全部) 非訟事件 (全部) 民事執行雑 (全部) 破産事件等 (全部) 家事審判 (1/2) 家事調停 (1/2) 家事共助等 (全部)	
広島家庭裁判所尾道支部 広島地方裁判所尾道支部 尾 道 簡 易 裁 判 所 (令 和 4 年 4 月 1 日)	判 事 兼簡裁判事 (63期)	瀬戸麻未 (37歳)	保全事件 (全部) 過 料 (全部) 保護命令 (全部) 刑事事件 (全部) 人事訴訟 (全部) 家事審判 (1/2) 家事調停 (1/2) 少年事件 (全部)	家裁本務
尾 道 簡 易 裁 判 所 (令 和 2 年 3 月 25 日)	簡裁判事	山部憲昭 (68歳)	簡裁事件 (全部)	

一般職管理職員名簿（地裁）

令和4年11月1日現在

所属	官職	氏名	年 齢	現官職発令日
広島地方裁判所 尾道支部	庶務課長兼 上席主任書記官	三 次 克 志		
同	主任書記官	山 岡 徹 也		
尾道簡易裁判所	庶務課長兼 上席主任書記官	岡 泰 次		
同	主任書記官	楨 真 弓		
尾道検察審査会	事務局長	藤 原 和 弘		

一般職管理職員名簿（家裁）

令和4年11月1日現在

所属	官職	氏名	年 齢	現官職発令日
広島家庭裁判所 尾道支部	庶務課長兼 上席主任書記官	藤 原 尚 子		
同	主任家庭裁判所 調査官	藤 澤 信 一		
同	主任書記官	勝 村 公 昭		

調 停 委 員 等 現 在 員 数

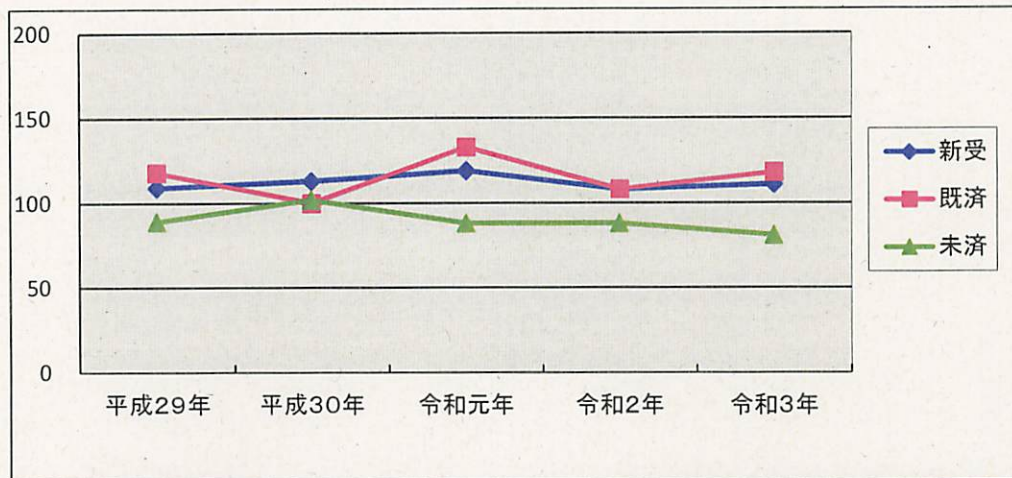
令和4年11月1日現在

民事調停委員		家事調停委員	
本務調停委員	15	本務調停委員	28
兼務調停委員	1	兼務調停委員	2
うち男性	12	うち男性	18
うち女性	4	うち女性	12

司法委員		参 与 員	
9		14	
うち男性	7	うち男性	4
うち女性	2	うち女性	10

地裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審）事件年次推移図表

（地裁尾道）

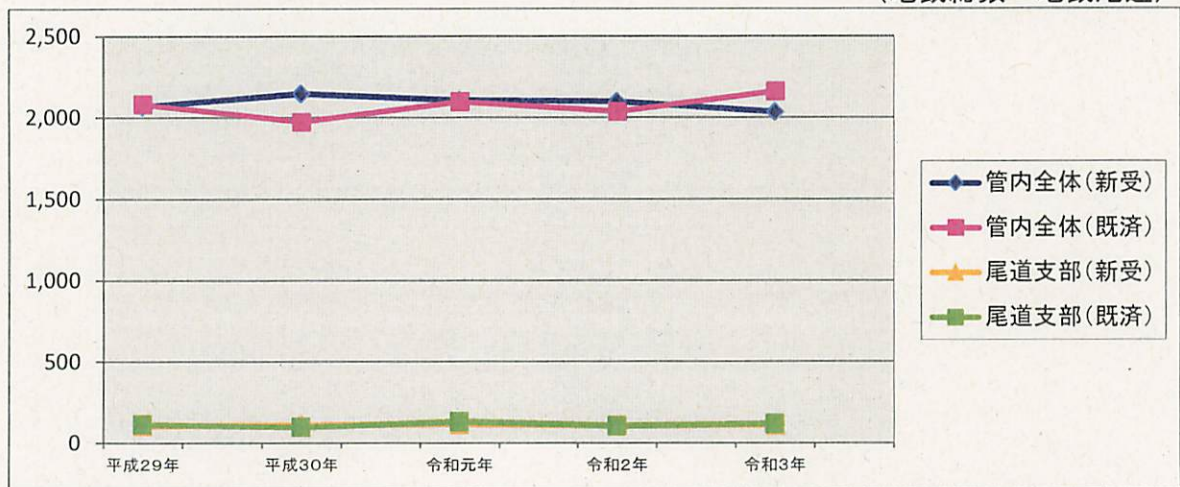


年度	内訳	受理			既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受		
平成29年		207	98	109	118	89
平成30年		202	89	113	100	102
令和元年		221	102	119	133	88
令和2年		196	88	108	108	88
令和3年		199	88	111	118	81
令和4年9月末		162(178)	81(88)	81(90)	73(92)	89(86)

※（ ）は前年同月の数値

【特徴】新受は，平成21年（339件）をピークに減少している。近年は100件台前半で推移している。

（地裁総数・地裁尾道）

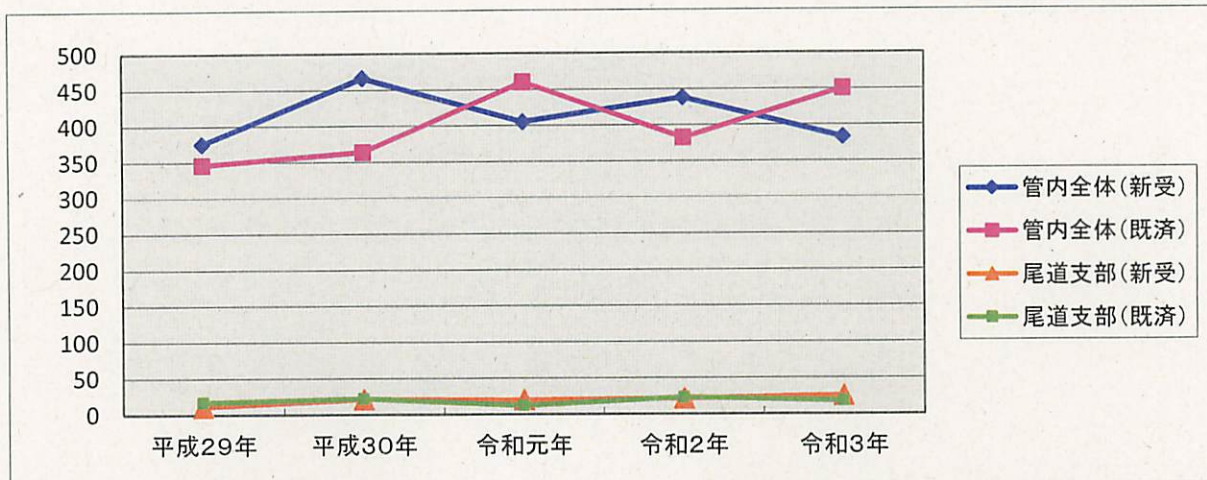


	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年9月末
管内全体（新受）	2,069	2,147	2,106	2,099	2,034	1,433(1,498)
管内全体（既済）	2,082	1,973	2,098	2,036	2,160	1,567(1,534)
尾道支部（新受）	109	113	119	108	111	81(90)
尾道支部（既済）	118	100	133	108	118	73(92)

※（ ）は前年同月の数値

地裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表

（地裁総数・地裁尾道）



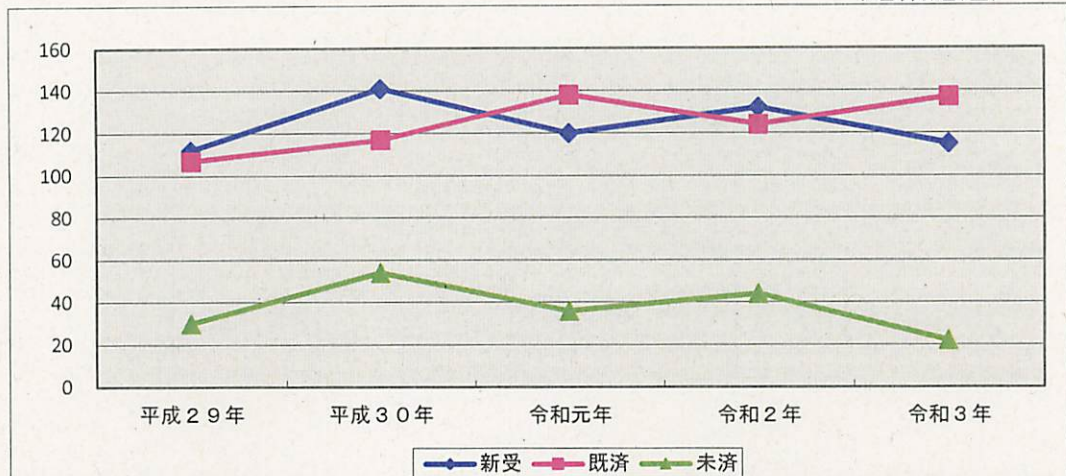
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 9月末現在
管内全体（新受）	375	466	405	438	383	257(305)
管内全体（既済）	346	364	460	382	450	295(329)
尾道支部（新受）	11	21	20	21	25	11(21)
尾道支部（既済）	17	22	12	23	18	18(15)

※（ ）は前年同月の数値

【特徴】管内全体では、新受は平成30年を除くと400件前後で推移している。尾道支部では、平成27年以降、新受は20件台前後で推移している（ただし、平成29年は11件であった。）。

倒産（破産、民事再生（含会社更生））事件年次推移図表

（地裁尾道）

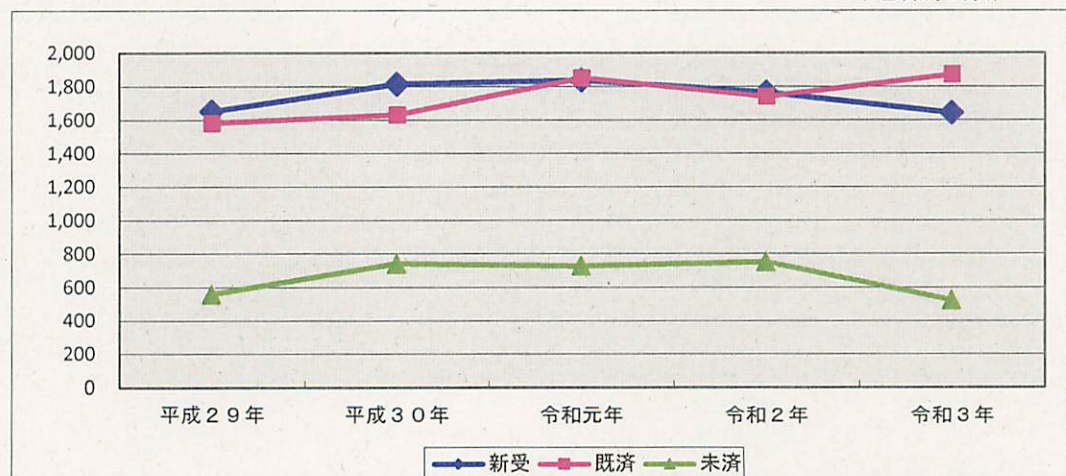


年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	理 受		
平成29年		137	25	112		107	30
平成30年		171	30	141		117	54
令和元年		174	54	120		138	36
令和2年		168	36	132		124	44
令和3年		159	44	115		137	22
令和4年9月末		101(140)	22(44)	79(96)		82(110)	19(30)

※（）は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成15年（519件）をピークに減少し平成27年には100件となったが、以降はやや増加し、100件から150件程度で推移している。

（地裁総数）



年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	理 受		
平成29年		2,139	487	1,652		1,581	558
平成30年		2,373	558	1,815		1,631	742
令和元年		2,580	742	1,838		1,852	728
令和2年		2,492	728	1,764		1,740	752
令和3年		2,394	752	1,642		1,871	523
令和4年9月末		1762(1991)	523(752)	1239(1239)		1227(1414)	535(577)

※（）は前年同月の数値

民事第一審通常訴訟事件の処理状況表（令和３年）

					未済事件係属状況					
	新受	既済	未済	既済率	未 済 累積度	对新受 件数比 (未済率)	未済事件 平均審理 期間 (月)	長期未済 係属状況 (%)	未済 改善率	未済事件 合議率 (%)
本庁	1,442	1,519	1,437	1.05	1.54	1.00	14.9	17.0%	0.98	20.0%
呉	135	141	129	1.04	1.14	0.96	11.5	8.5%	0.97	11.6%
尾道	111	118	81	1.06	0.65	0.73	8.5	1.2%	1.29	
福山	298	335	270	1.12	1.19	0.91	12.6	14.4%	1.02	10.7%
三次	43	43	26	1.00	0.66	0.60	10.5	11.5%	0.89	
広島地裁 合計・平均	2,029	2,156	1,943	1.06	1.40	0.96	14.1	15.4%	0.99	17.0%
全地裁 合計・平均	130,860	139,011	106,581	1.06	1.00	0.81	11.8	11.9%	1.04	14.8%
令和２年 広島地裁 合計・平均	2,096	2,034	2,070	0.97	1.32	0.99	13.1	14.3%	0.92	15.8%

※ 未済改善率は、前年と比較したもの

【未済累積度】

全国平均(1.00)との対比で未済の累積状況を見る指標

◆算出方法

$$\text{未済累積度 (対全国比)} = \frac{\text{未済件数} \times \text{未済事件平均審理期間}}{\text{新受件数} \times \text{全国平均未済率} \times \text{未済事件全国平均審理期間}}$$

※全国平均未済率は、全地裁の未済件数÷新受件数

【未済改善率】

前年に比べて未済の累積状況がどのように改善したのかを計る指標

◆算出方法

$$\text{未済改善率 (対前年比)} = \frac{\text{前年度の未済件数} \times \text{前年度の未済事件平均審理期間}}{\text{今年度の未済件数} \times \text{今年度の未済事件平均審理期間}}$$

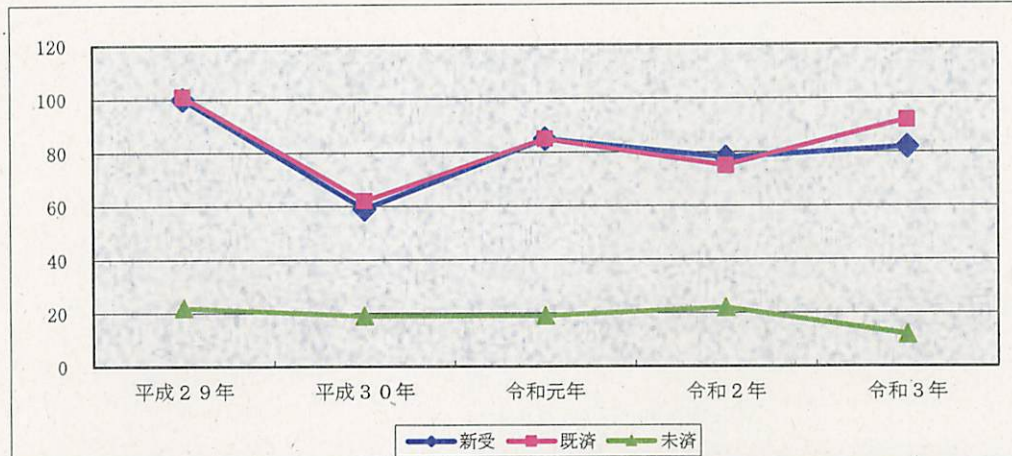
地裁民事事件長期未済事件調査表

令和4年10月31日現在

<div> <div>期間</div> <div>事件別</div> </div>	2年 以上	3年 以上	5年 以上	7年 以上	10年 以上	計
訴訟事件	1	0	0	0	0	1

地裁刑事訴訟事件年次推移図表

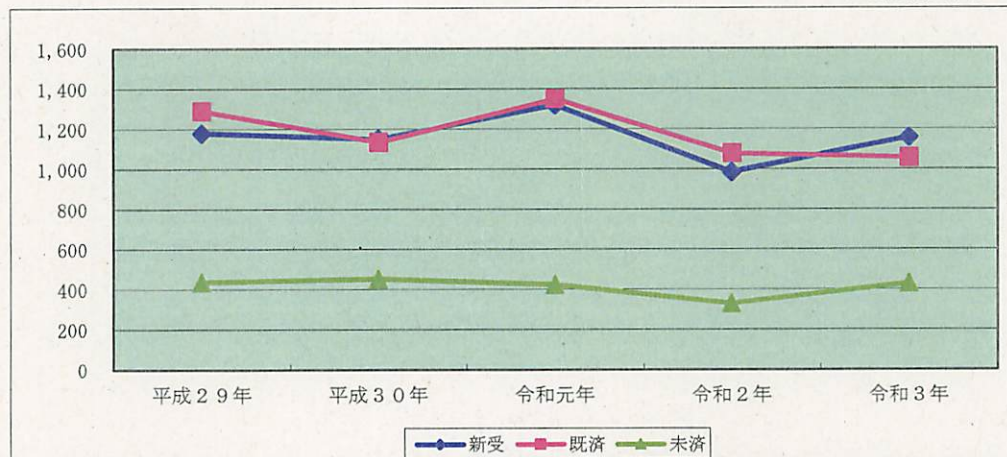
(地裁尾道)



年度	内訳	受			理 受	既		済	
		総	数	旧		受	新	未	済
平成29年		123		23	100	101		22	
平成30年		81		22	59	62		19	
令和元年		104		19	85	85		19	
令和2年		97		19	78	75		22	
令和3年		104		22	82	92		12	
令和4年9月末		35(86)		12(22)	23(64)	31(58)		4(28)	

※()は前年同月の数値

(地裁総数)



年度	内訳	受			理 受	既		済	
		総	数	旧		受	新	未	済
平成29年		1,729		548	1,181	1,291		438	
平成30年		1,589		438	1,151	1,135		454	
令和元年		1,773		454	1,319	1,349		424	
令和2年		1,409		424	985	1,079		330	
令和3年		1,488		330	1,158	1,057		431	
令和4年9月末		1,158(1,125)		431(330)	727(795)	801(749)		357(376)	

※()は前年同月の数値

地裁刑事訴訟事件の処理状況表（裁判員裁判を含む。）（令和３年）

	新受	既済	未済	既済率	未済事件係属状況					
					未 済 累積度	対新受 件数比 (未済率)	未済事件 平均審理 期間 (月)	長期未済 係属状況 (%)	未済 改善率	未済事件 合議率 (%)
本庁	782	635	343	0.81	1.81	0.44	6.4	8.5	0.53	11.1
呉	104	107	32	1.03	0.36	0.31	1.8	0.0	1.28	0.0
尾道	82	92	12	1.12	0.14	0.15	1.5	0.0	5.13	
福山	171	208	36	1.22	0.30	0.21	2.2	0.0	1.94	8.3
三次	19	15	8	0.79	2.41	0.42	8.9	12.5	0.72	
広島地裁 合計・平均	1,158	1,057	431	0.91	1.34	0.37	5.6	7.0	0.63	9.5
全地裁 合計・平均	65,151	66,019	22,497	1.01	1.00	0.35	4.5	2.3	0.99	13.8
令和２年 広島地裁 合計・平均	985	1,079	330	1.10	1.03	0.34	4.6	3.3	1.37	17.0

※ 未済改善率は、前年と比較したもの

【未済累積度】

全国平均(1.00)との対比で未済の累積状況を見る指標

◆算出方法

$$\text{未済累積度 (対全国比)} = \frac{\text{未済件数} \times \text{未済事件平均審理期間}}{\text{新受件数} \times \text{全国平均未済率} \times \text{未済事件全国平均審理期間}}$$

※全国平均未済率は、全地裁の未済件数÷新受件数

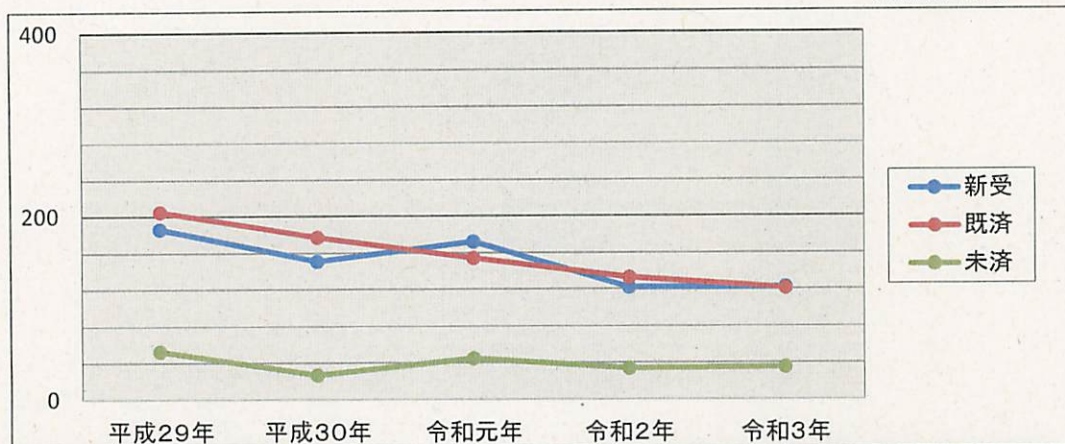
【未済改善率】

前年に比べて未済の累積状況がどのように改善したのかを計る指標

◆算出方法

$$\text{未済改善率 (対前年比)} = \frac{\text{前年度の未済件数} \times \text{前年度の未済事件平均審理期間}}{\text{今年度の未済件数} \times \text{今年度の未済事件平均審理期間}}$$

簡裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審，少額，少額異議）事件年次推移図表
（簡裁尾道）



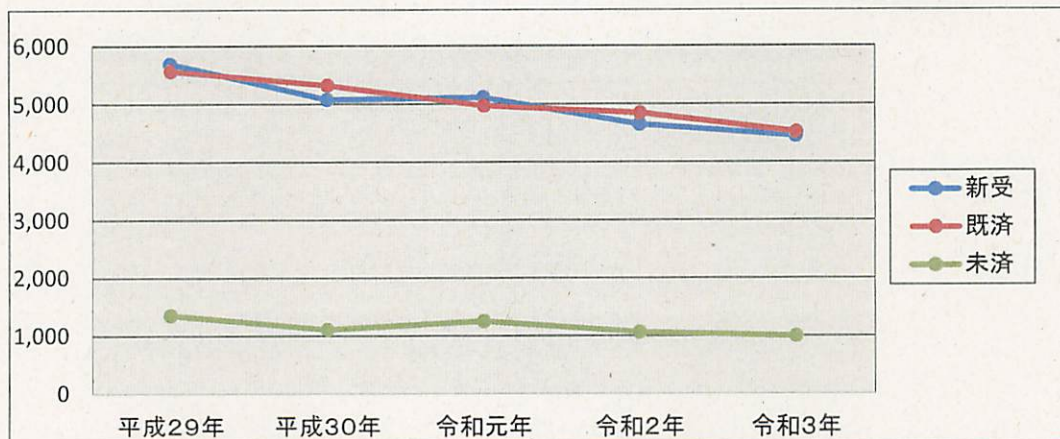
年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	受		
平成29年		258	72	186		205	53
少額訴訟		23	12	11		22	1
平成30年		204	53	151		177	27
少額訴訟		11	1	10		11	0
令和元年		199	27	172		154	45
少額訴訟		16	0	16		13	3
令和2年		167	45	122		133	34
少額訴訟		13	3	10		8	5
令和3年		156	34	122		121	35
少額訴訟		15	5	10		11	4
令和4年9月末		130(130)	35(34)	95(96)		109(95)	21(35)
少額訴訟		10(12)	4(5)	6(7)		8(11)	2(1)

※少額訴訟欄は少額訴訟事件（少コ）の数で、内数である。

※（ ）は前年同月の数値

【特徴】 過払金返還訴訟の減少に伴い，新受は，平成21年（720件）をピークに減少している。令和2年以降は約120件で推移している。

（簡裁総数）



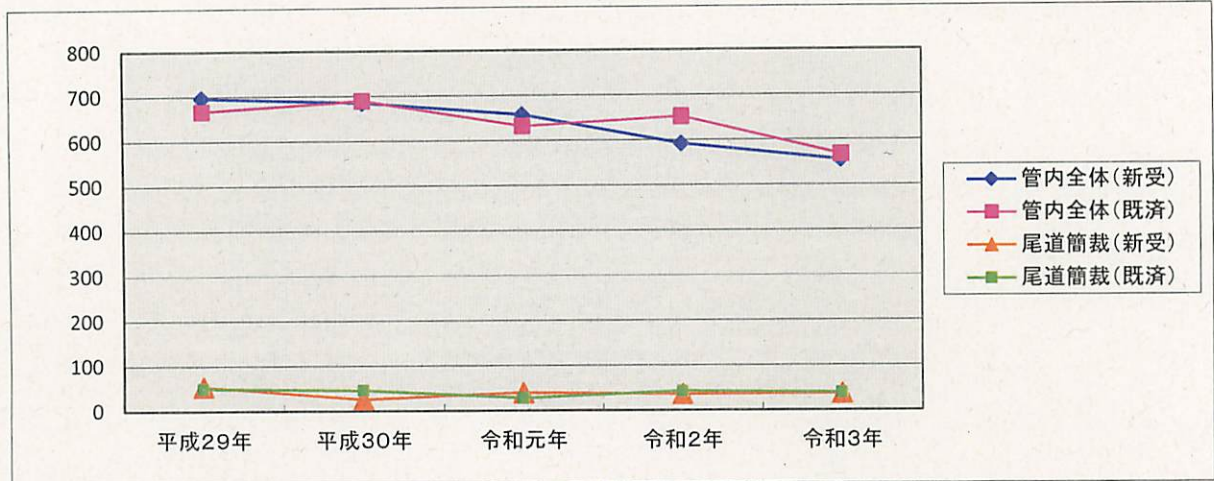
年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	受		
平成29年		6,921	1,229	5,692		5,567	1,354
少額訴訟		351	99	252		292	59
平成30年		6,434	1,354	5,080		5,323	1,111
少額訴訟		275	59	216		224	51
令和元年		6,225	1,111	5,114		4,971	1,254
少額訴訟		278	51	227		216	62
令和2年		5,906	1,254	4,652		4,845	1,061
少額訴訟		259	62	197		209	50
令和3年		5,511	1,061	4,450		4,517	994
少額訴訟		215	50	165		168	47
令和4年9月末		4260(4461)	994(1061)	3266(3400)		3073(3307)	1187(1154)
少額訴訟		140(168)	47(50)	93(118)		110(121)	30(47)

※少額訴訟欄は少額訴訟事件（少コ）の数で、内数である。

※（ ）は前年同月の数値

簡裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表

（簡裁総数，簡裁尾道）



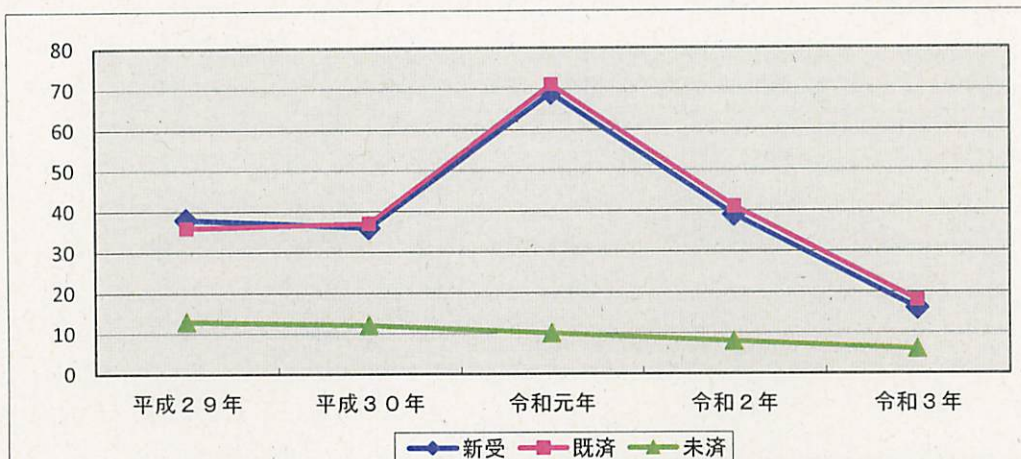
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 9月末
管内全体（新受）	696	685	657	591	555	448(413)
管内全体（既済）	666	689	632	652	567	398(420)
尾道簡裁（新受）	54	26	40	36	37	20(29)
尾道簡裁（既済）	50	46	28	42	39	23(31)

※（ ）は前年同月の数値

【特徴】交通損害賠償事件の新受は，平成29年まで増加傾向にあったが，その後は減少傾向となり，平成30年を除くと40件弱となっている。

調停事件年次推移図表

(簡裁尾道)

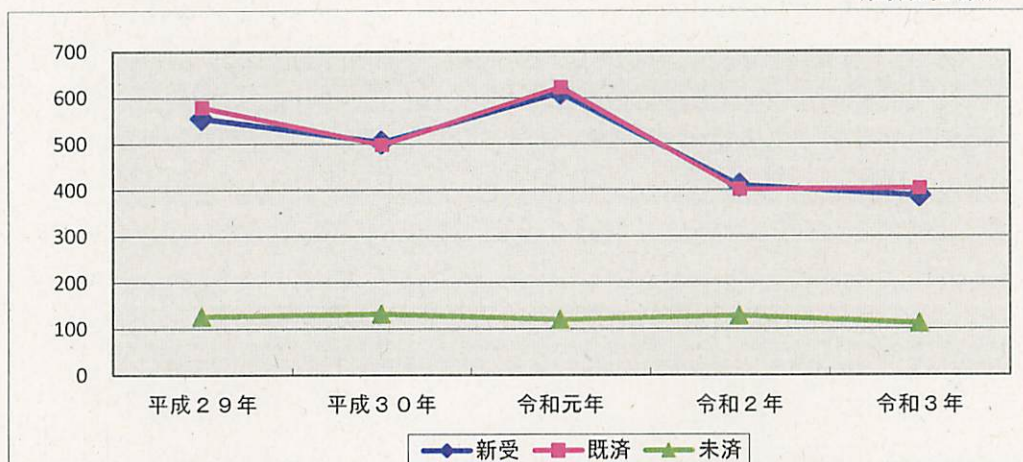


年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受			
平成29年		49	11	38		36	13
平成30年		49	13	36		37	12
令和元年		81	12	69		71	10
令和2年		49	10	39		41	8
令和3年		24	8	16		18	6
令和4年9月末		23(19)	6(8)	17(11)		19(16)	4(3)

※()は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成15年(870件)をピークとして減少している。令和3年は前年から6割減となった。

(簡裁総数)

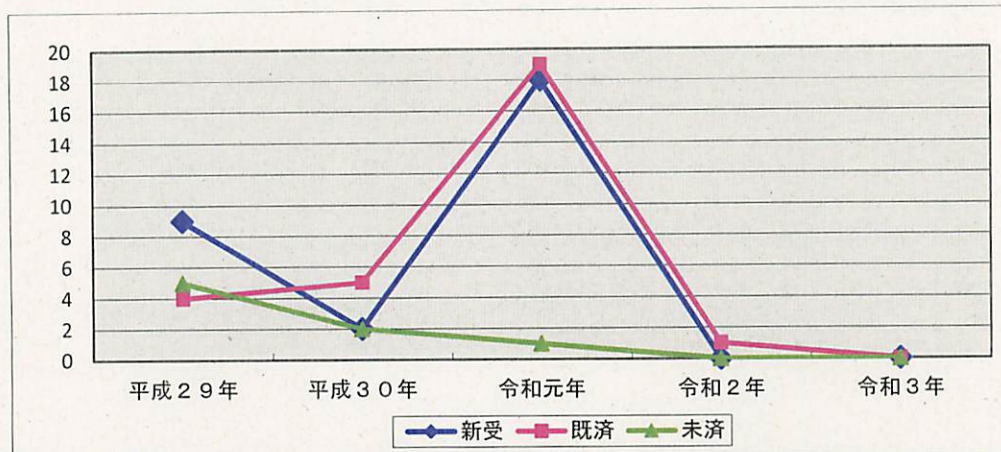


年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受			
平成29年		706	150	556		579	127
平成30年		630	127	503		498	132
令和元年		742	132	610		622	120
令和2年		529	120	409		401	128
令和3年		515	128	387		403	112
令和4年9月末		452(403)	112(128)	340(275)		308(288)	144(115)

※()は前年同月の数値

特定調停事件年次推移図表

(簡裁尾道)

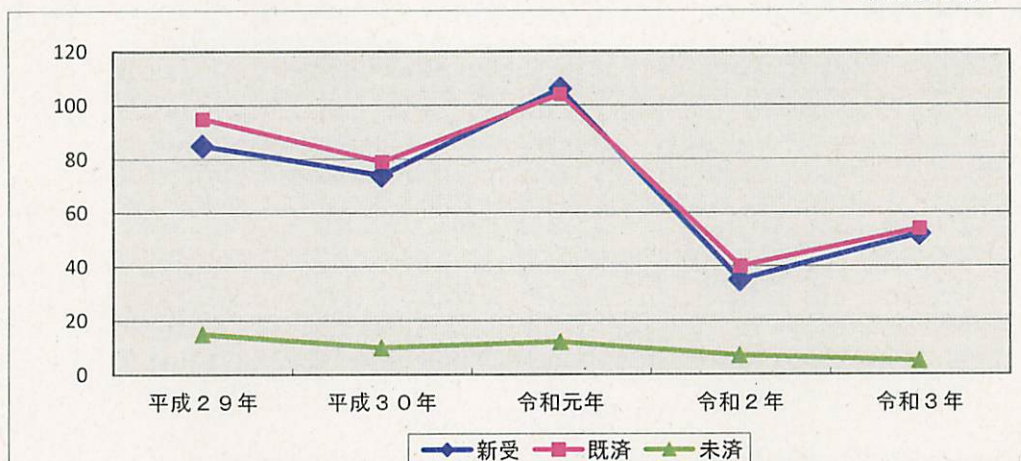


年度	内訳	受			理 受	既		済	
		総	数	旧		受	新	未	済
平成29年			9	0	9			4	5
平成30年			7	5	2			5	2
令和元年			20	2	18			19	1
令和2年			1	1	0			1	0
令和3年			0	0	0			0	0
令和4年9月末			3(0)	0(0)	3(0)			3(0)	0(0)

※()は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成15年(758件)をピークとして大きく減少した。平成29年以降は、令和元年を除くと、0件または一桁台の件数である。

(簡裁総数)

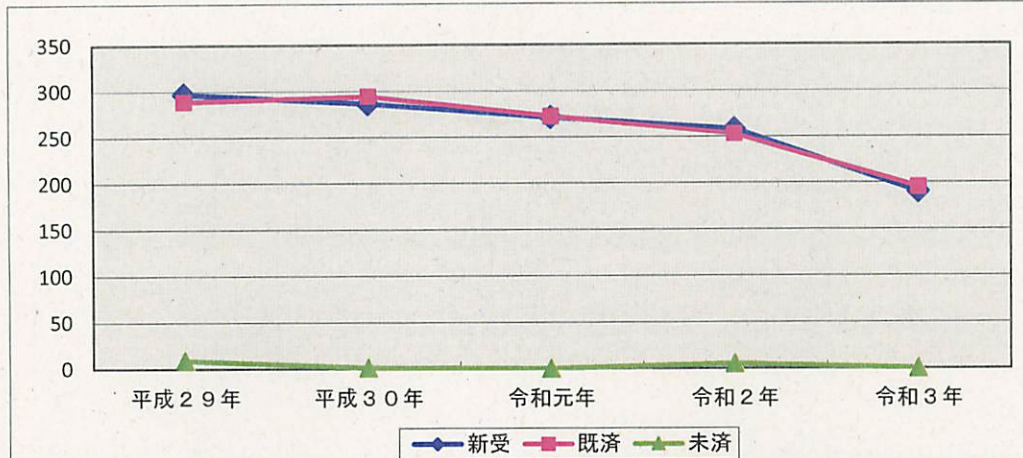


年度	内訳	受			理 受	既		済	
		総	数	旧		受	新	未	済
平成29年			110	25	85			95	15
平成30年			89	15	74			79	10
令和元年			116	10	106			104	12
令和2年			47	12	35			40	7
令和3年			59	7	52			54	5
令和4年9月末			55(46)	5(7)	50(39)			30(32)	25(14)

※()は前年同月の数値

督促事件年次推移図表

(簡裁尾道)

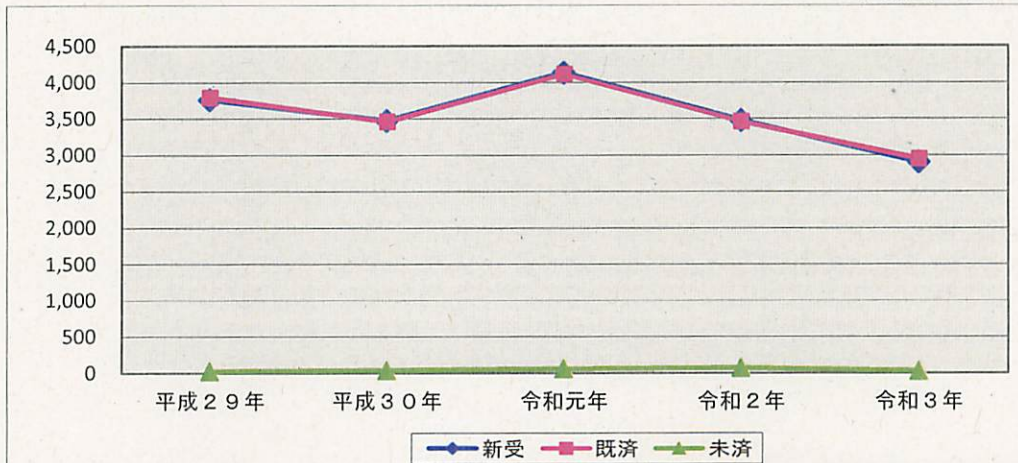


年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	理 受		
平成29年		298	1	297		289	9
平成30年		295	9	286		294	1
令和元年		272	1	271		272	0
令和2年		258	0	258		253	5
令和3年		195	5	190		195	0
令和4年9月末		196(160)	0(5)	196(155)		194(160)	2(0)

※()は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成12年(1,178件)をピークとして減少し、平成25年以降、200件台から300件台前半の件数で推移していたが、令和3年は200件を割り込んだ。

(簡裁総数)

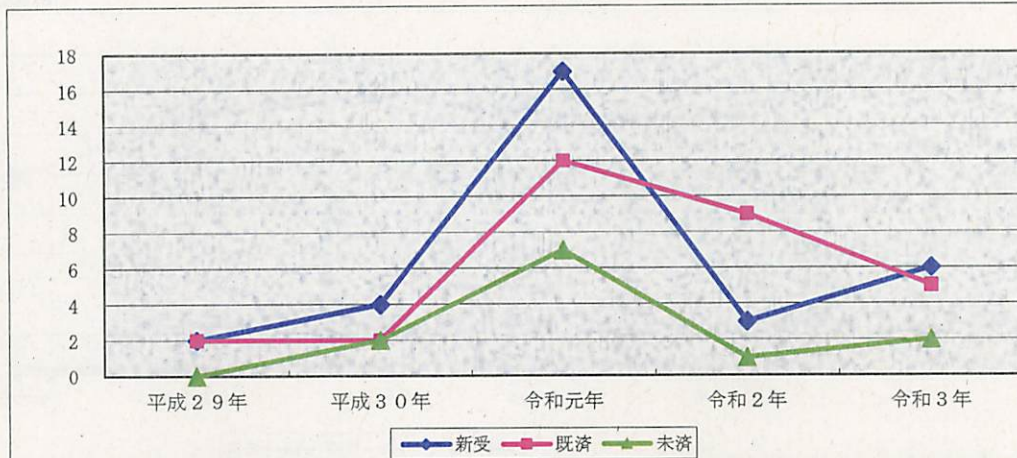


年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	理 受		
平成29年		3,821	58	3,763		3,794	27
平成30年		3,498	27	3,471		3,460	38
令和元年		4,168	38	4,130		4,111	57
令和2年		3,531	57	3,474		3,460	71
令和3年		2,971	71	2,900		2,943	28
令和4年9月末		1854(2379)	28(71)	1826(2308)		1822(2324)	32(55)

※()は前年同月の数値

簡裁刑事訴訟事件年次推移図表

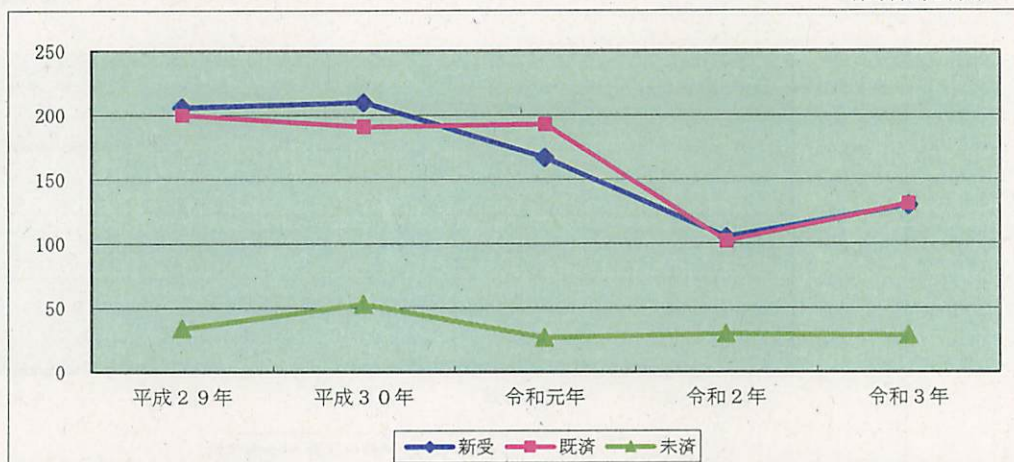
(簡裁尾道)



年度	内訳	受理			既済		
		総数	旧受	新受	既済	未済	済
平成29年		2	0	2	2	0	
平成30年		4	0	4	2	2	
令和元年		19	2	17	12	7	
令和2年		10	7	3	9	1	
令和3年		7	1	6	5	2	
令和4年9月末		5(6)	2(1)	3(5)	5(5)	0(1)	

※()は前年同月の数値

(簡裁総数)

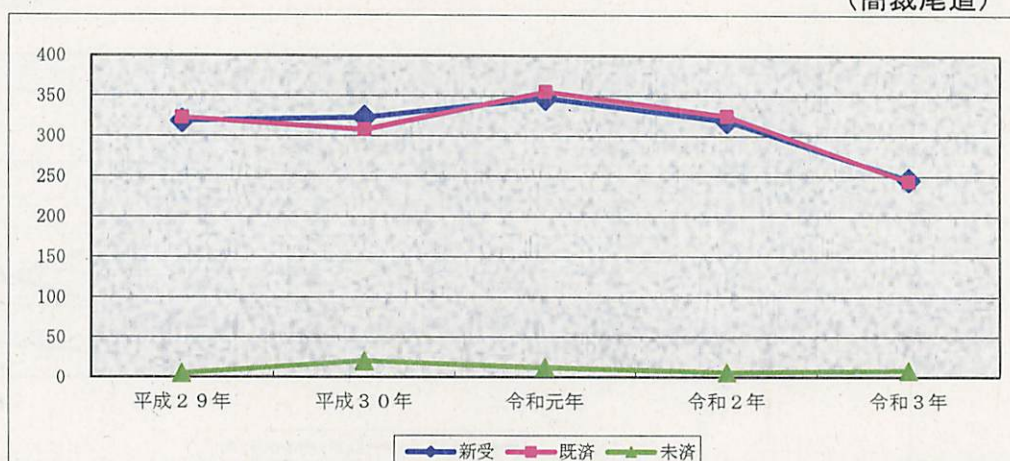


年度	内訳	受理			既済		
		総数	旧受	新受	既済	未済	済
平成29年		234	28	206	200	34	
平成30年		244	34	210	191	53	
令和元年		220	53	167	193	27	
令和2年		132	27	105	102	30	
令和3年		160	30	130	131	29	
令和4年9月末		93(125)	29(30)	64(95)	77(94)	16(31)	

※()は前年同月の数値

略式事件年次推移図表

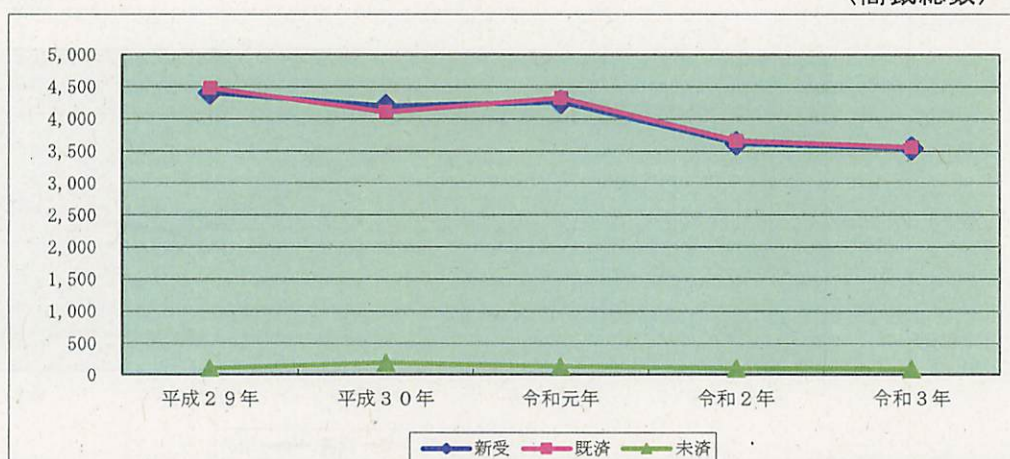
(簡裁尾道)



年度	内訳	受		理		既	済	未	済
		総	数	旧	受	新			
平成29年		328		9		319	323		5
平成30年		328		5		323	308		20
令和元年		367		20		347	355		12
令和2年		331		12		319	325		6
令和3年		252		6		246	244		8
令和4年9月末		160 (159)		8 (6)		152 (153)	157 (158)		3 (1)

※()は前年同月の数値

(簡裁総数)



年度	内訳	受		理		既	済	未	済
		総	数	旧	受	新			
平成29年		4,594		184		4,410	4,482		112
平成30年		4,309		112		4,197	4,112		197
令和元年		4,465		197		4,268	4,328		137
令和2年		3,763		137		3,626	3,660		103
令和3年		3,646		103		3,543	3,558		88
令和4年9月末		2,017 (2,514)		88 (103)		1,929 (2,411)	1,982 (2,451)		35 (63)

※()は前年同月の数値

検 察 審 査 事 件 一 覧 表

令和4年10月31日現在

尾 道 検 察 審 査 会

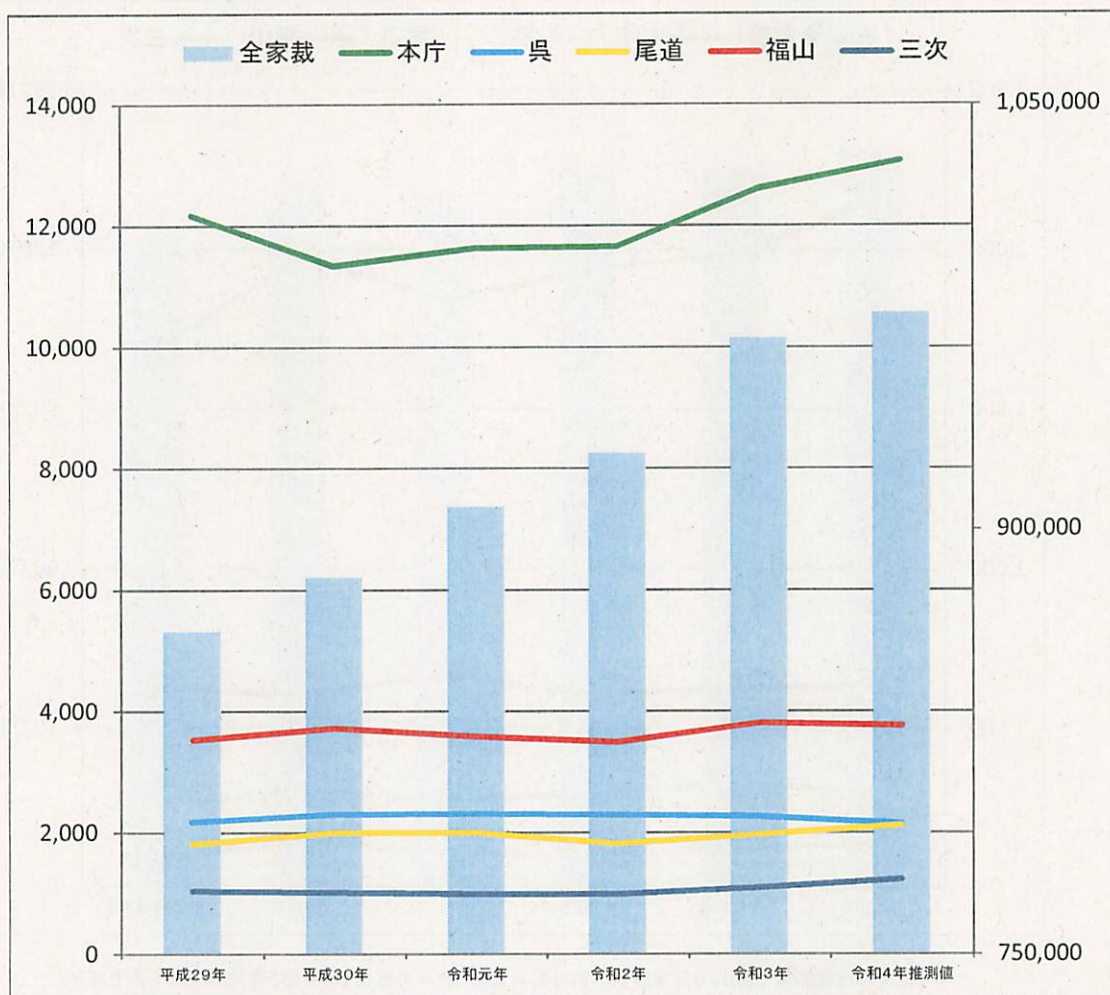
	受 理 人 員						既 済 人 員							未 済 人 員
	旧 受	新 受				合 計	起 訴 相 当	不 起 訴 不 当	不 起 訴 相 当	審 査 打 切 り	申 立 却 下	移 送	合 計	
		申 立	職 権	移 送	計									
2 8 年	2				0	2			2				2	0
2 9 年	0				0	0							0	0
3 0 年	0	3			3	3			3				3	0
元 年	0	1			1	1			1				1	0
2 年	0	2			2	2			2				2	0
3 年	0	2			2	2			2				2	0
4 年	0	1			1	1							0	1

※職権審査事件はない。

1 家事審判事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	863,884	883,000	907,798	926,829	967,413	976,438	724,055	730,810
本庁	12,173	11,339	11,630	11,653	12,606	13,065	9,367	9,708
呉	2,178	2,302	2,308	2,292	2,263	2,151	1,754	1,667
尾道	1,811	1,992	1,993	1,813	1,962	2,120	1,478	1,597
福山	3,526	3,723	3,582	3,492	3,806	3,762	2,774	2,742
三次	1,041	1,020	987	984	1,093	1,227	790	887

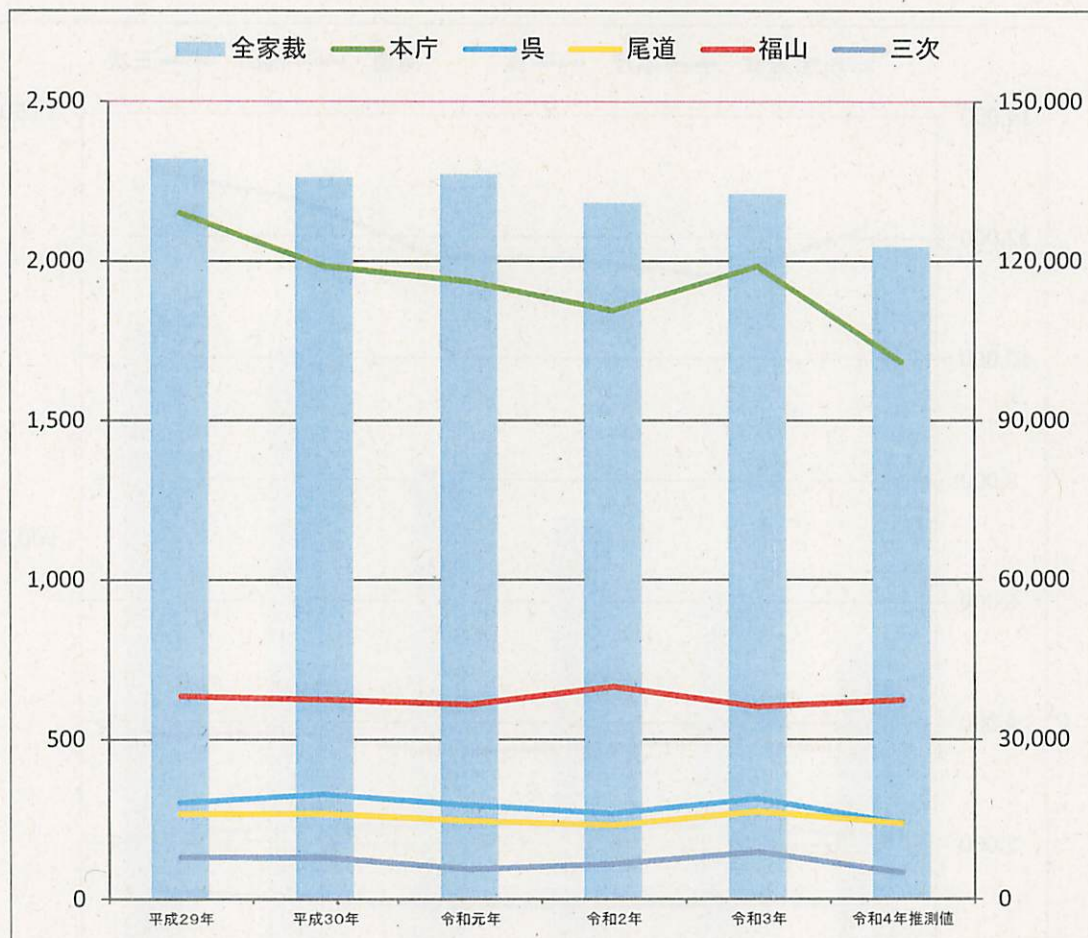


令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

2-1 家事調停事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	139,274	135,784	136,359	130,937	132,556	122,623	100,171	92,665
本庁	2,151	1,984	1,937	1,844	1,983	1,683	1,487	1,262
呉	303	329	294	268	314	237	249	188
尾道	267	267	245	232	274	237	193	167
福山	636	625	610	665	602	623	464	480
三次	132	131	94	110	147	83	112	63



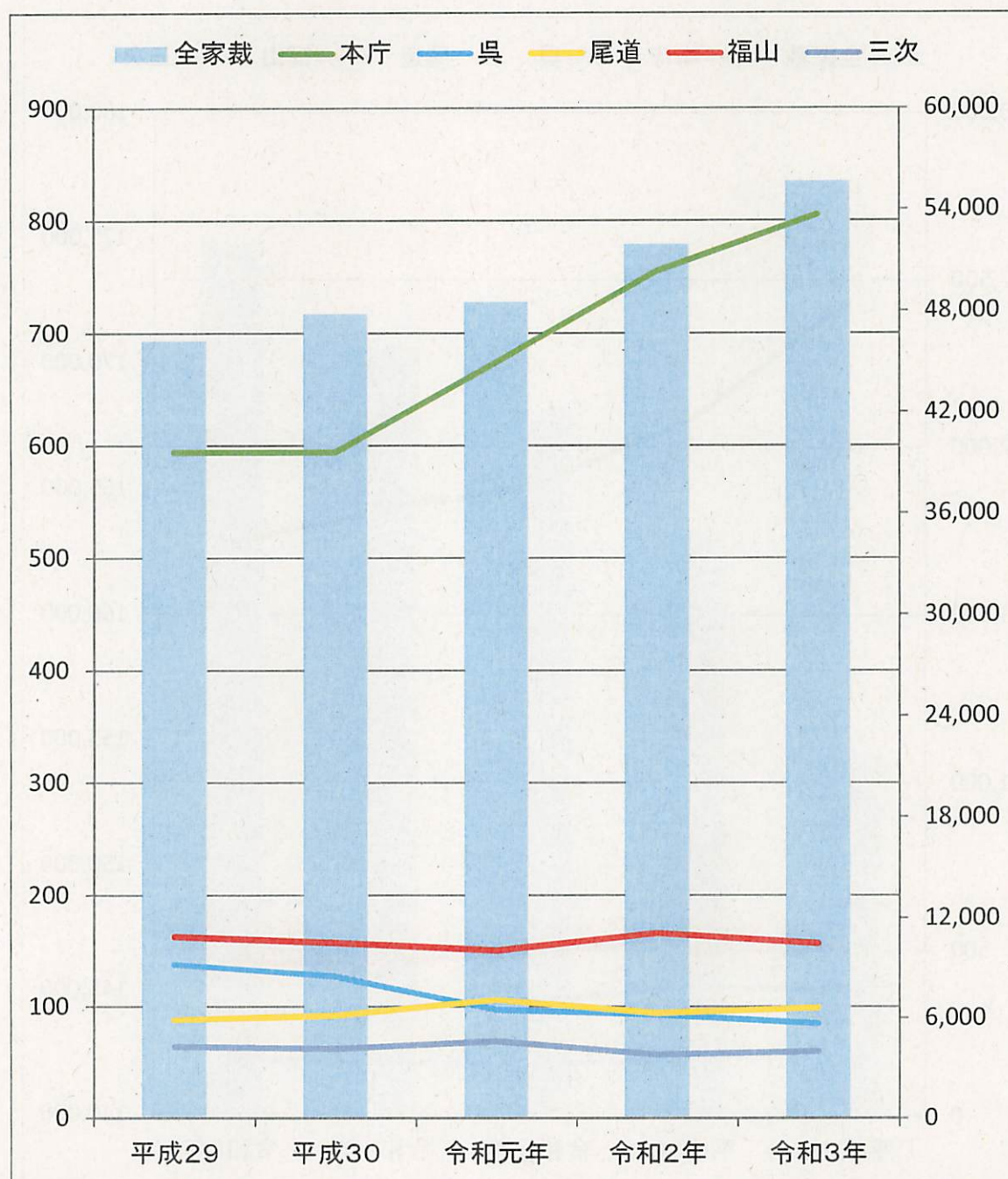
令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

2-2 家事調停事件の成立率の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	52.5%	52.0%	50.9%	47.9%	47.3%
本庁	49.0%	48.9%	50.8%	48.3%	48.3%
呉	49.7%	47.2%	42.0%	47.6%	49.1%
尾道	55.6%	45.5%	56.5%	53.1%	52.5%
福山	42.1%	49.8%	51.9%	51.8%	48.1%
三次	56.4%	56.5%	58.7%	55.5%	48.5%

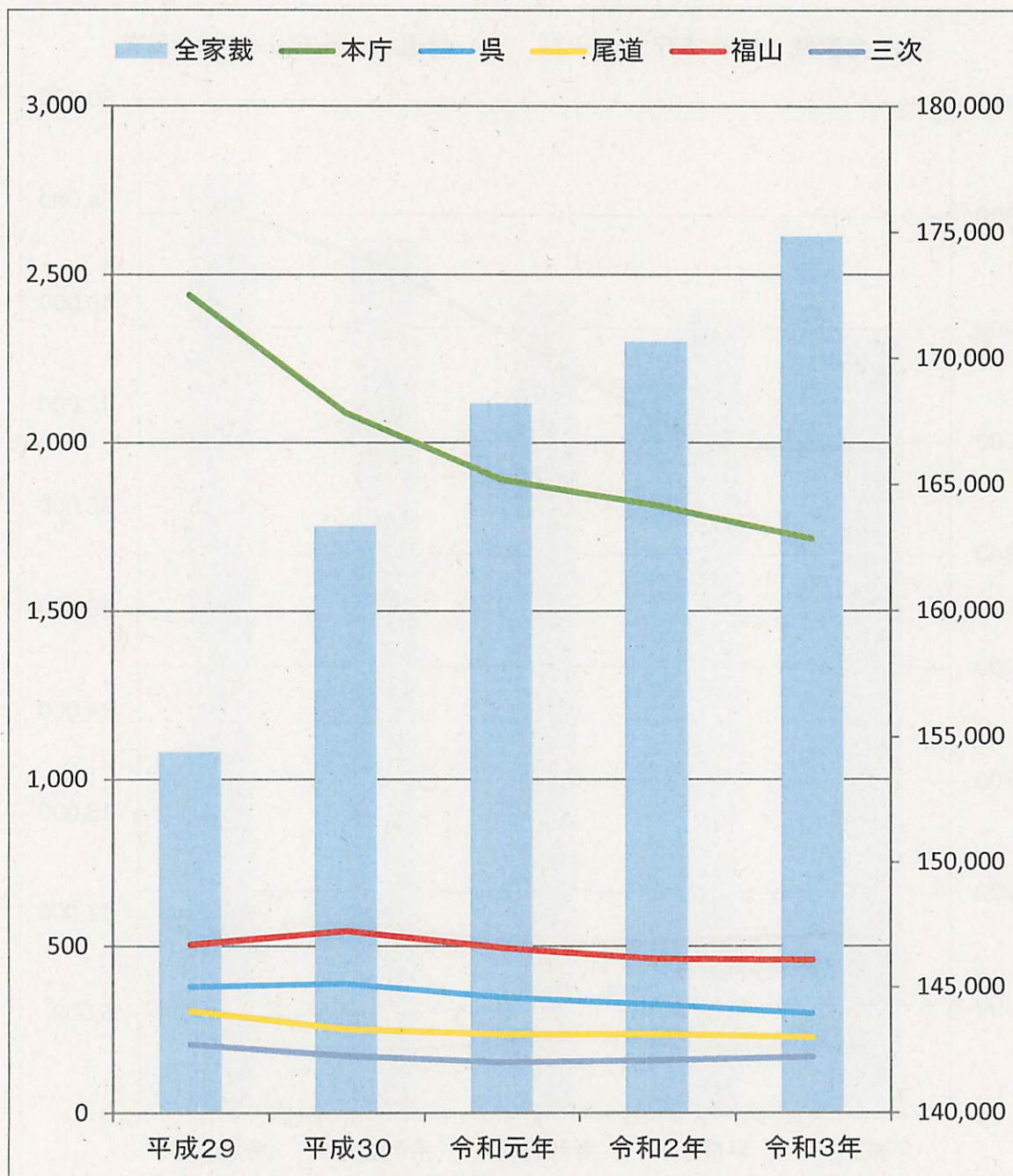
3-1 成年後見等開始事件数の推移

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	46,213	47,807	48,515	51,922	55,655
本庁	594	594	674	755	805
呉	138	127	97	93	85
尾道	88	92	106	94	99
福山	163	158	151	166	157
三次	64	62	69	57	60



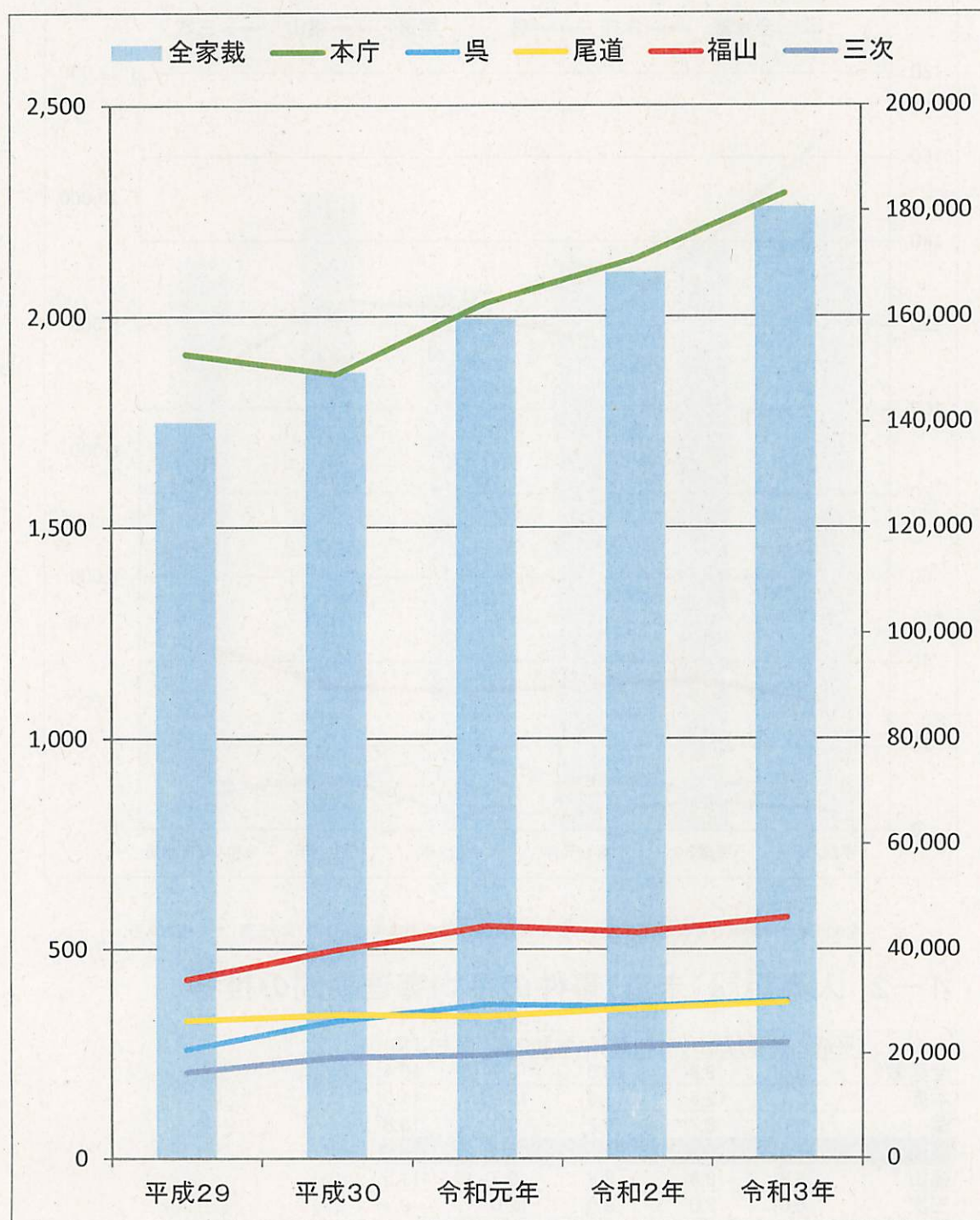
3-2 成年後見等監督処分事件数の推移

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	154,417	163,364	168,230	170,658	174,845
本庁	2,439	2,090	1,891	1,813	1,714
呉	378	387	346	324	297
尾道	305	251	235	235	226
福山	504	545	494	460	457
三次	205	171	152	157	168



3-3 後見人等の報酬付与申立事件数の推移

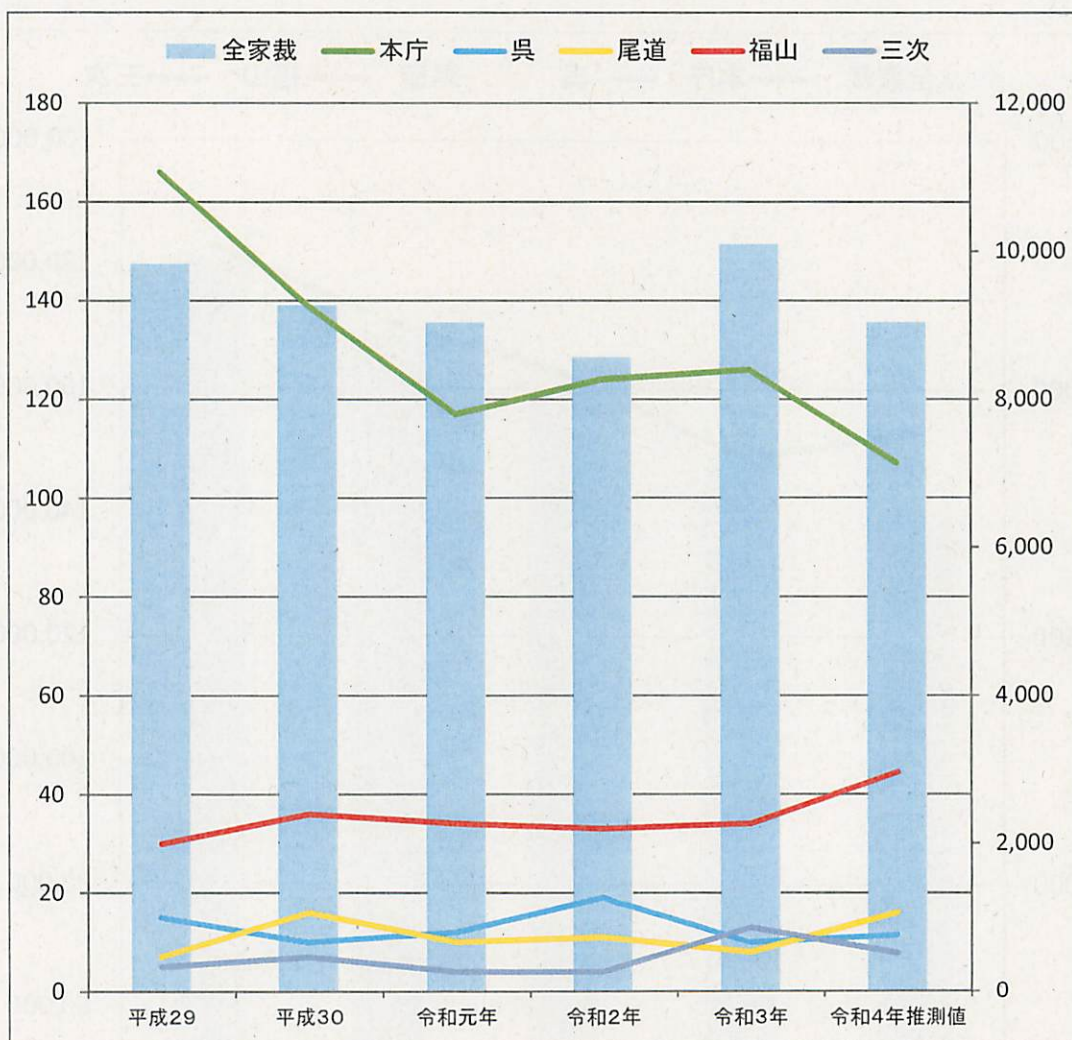
	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	139,999	149,366	159,529	168,382	180,663
本庁	1,911	1,863	2,032	2,136	2,290
呉	260	328	368	363	377
尾道	329	343	339	358	373
福山	427	498	556	541	575
三次	206	241	247	268	276



4-1 人事訴訟事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	9,827	9,272	9,042	8,568	10,094	9,042	7,454	6,677
本庁	166	139	117	124	126	107	100	85
呉	15	10	12	19	10	11	7	8
尾道	7	16	10	11	8	16	5	10
福山	30	36	34	33	34	44	26	34
三次	5	7	4	4	13	8	10	6



令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

4-2 人事訴訟(未済)事件の平均審理期間の推移

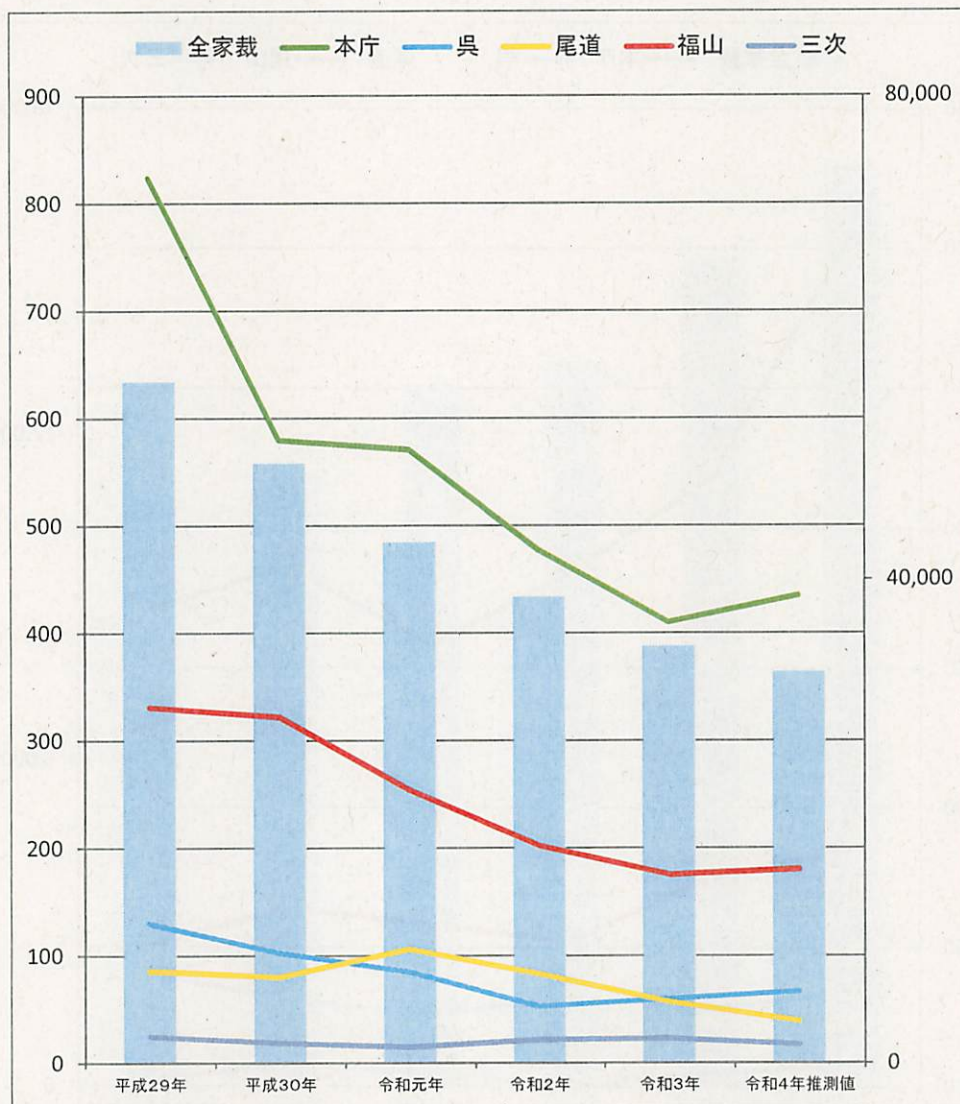
(単位: 月)

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	9.5	9.8	10.0	10.7	10.4
本庁	10.1	12.6	11.6	10.3	11.0
呉	8.6	8.7	9.2	9.3	13.8
尾道	11.3	6.9	12.5	8.5	6.0
福山	8.3	8.8	8.8	9.3	11.5
三次	6.0	3.0	9.0	12.0	9.7

5-1 少年一般保護事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	56,386	49,599	43,066	38,547	34,472	32,372	24,732	23,225
本庁	824	580	571	477	410	435	267	283
呉	130	103	85	53	60	67	43	48
尾道	86	80	106	83	57	39	38	26
福山	331	322	254	202	175	180	112	115
三次	25	19	15	22	23	18	17	13



5-2 少年一般保護事件の観護措置人員割合の推移

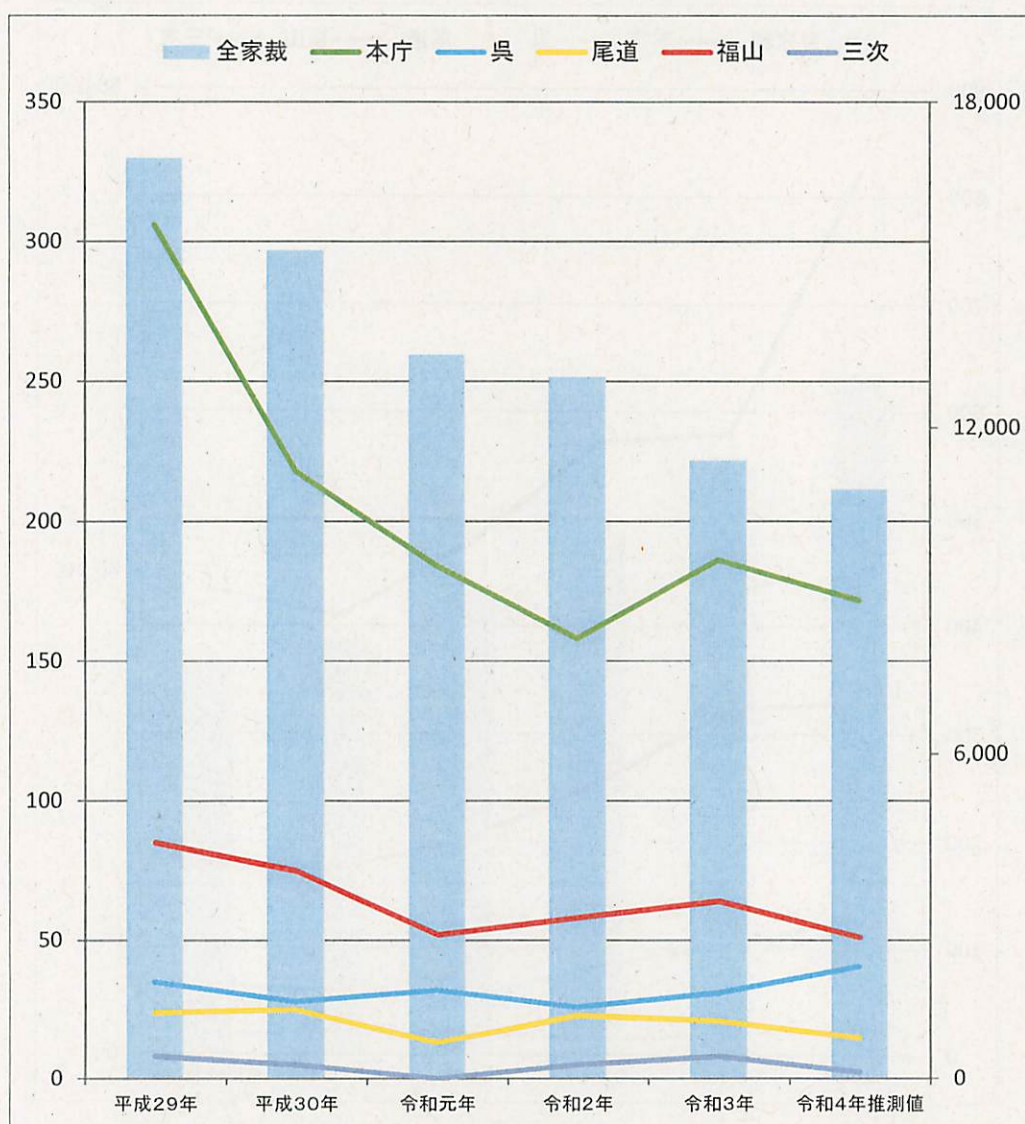
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	11.0%	11.9%	11.7%	11.7%	11.4%	11.9%	11.4%	11.9%
本庁	13.1%	12.2%	12.1%	9.9%	10.0%	15.0%	10.1%	15.2%
呉	10.8%	3.9%	8.2%	11.3%	6.7%	8.0%	7.0%	8.3%
尾道	5.8%	11.3%	7.5%	13.3%	10.5%	21.5%	13.2%	26.9%
福山	13.3%	16.1%	15.7%	15.3%	11.4%	7.2%	12.5%	7.8%
三次	12.0%	0.0%	13.3%	0.0%	17.4%	0.0%	0.0%	23.1%

令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

6-1 少年道路交通法違反保護事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	16,967	15,270	13,342	12,938	11,401	10,868	8,155	7,774
本庁	306	218	184	158	186	172	129	119
呉	35	28	32	26	31	41	13	17
尾道	24	25	13	23	21	15	13	9
福山	85	75	52	58	64	51	44	35
三次	8	5	0	5	8	2	7	2



6-2 少年道路交通法違反保護事件の観護措置人員割合の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	3.8%	3.3%	3.2%	2.8%	3.0%	3.2%	3.0%	3.2%
本庁	10.8%	1.8%	3.8%	1.3%	4.8%	9.3%	7.0%	13.4%
呉	0.0%	7.1%	9.4%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾道	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	7.7%	0.0%
福山	0.0%	2.7%	3.8%	34.5%	7.8%	0.0%	11.4%	0.0%
三次	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。